

(仮称) 都市計画道路 伊駒アルプスロード 環境影響評価方法書 に対する宮田村長意見

意見内容

○総括的事項

- ・ 道路の線形や構造及び工事計画を立案していくにあたっては、自然環境のみではなく住民の生活環境や農村景観にも十分配慮し、これらに対する影響が最大限回避・低減されるよう十分に検討を行っていただきたい。
- ・ 環境影響評価の過程において、新たな調査予測地点や項目等が生じた場合には、選定した項目及び手法について見直しを行い、調査及び予測を行っていただきたい。

○大気環境の状況

- ・ 工事期間中の通行止や片側通行等の工事規制による渋滞等が予測されるが、その期間中に発生する大気質や騒音、振動による影響について予測評価を行っていただきたい。
- ・ 大気質、騒音、振動の調査地点に宮田村大田切地区、中越地区周辺を加えていただきたい。
- ・ 粉塵等の調査地点を具体的に示すとともに、宮田村大田切地区、大久保地区、中越地区を加えていただきたい。
- ・ 低周波の調査地点に橋梁が予定される宮田村大田切地区、大久保地区を加えていただきたい。

○水環境の状況

- ・ 太田切川を横過する橋梁の設計にあたって、洪水時において橋梁、特に下部構造物である橋台、橋脚が洪水流下に及ぼす影響並びに橋梁下流部における取水に及ぼす影響について予測評価を行っていただきたい。
- ・ 水環境の予測評価にあたっては、太田切川、小田切川、大沢川だけでなく、主要な農業用水路についても流量変化や暗渠等による影響の予測評価を行っていただきたい。
- ・ 工事期間中における農業用水に対する影響について流量変化、水の濁りなどによる農業環境への影響について予測評価を行っていただきたい。
- ・ 工事期間中並びに供用開始後における融雪剤散布による水環境への影響について予測評価を行っていただきたい。

○動物、植物、生態系

- ・ 村内河川における魚の生態や植生、或いは村内の動植物全般の生態環境の調査及び予測評価については村内の自然保護団体（自然を呼び戻す会等）への聞き取り調査を行っていただ

きたい。

○景観及び人と自然との触れ合い活動の場の状況

- ・ 景観に対する調査及び予測評価にあたっては、主要な眺望点からだけでなく道路、橋梁の存在や法面の存在等、地域（集落）などの視点場での予測評価を行っていただきたい。
- ・ 主要な人と自然との触れ合い活動の場の分布に「河原町せせらぎ公園」を加えていただきたい。
- ・ 景観及び人と自然とのふれ合い活動の場の予測評価にあたっては、長野県景観育成計画だけでなく、今後策定される宮田村景観計画に定める対象域や地域区分、景観資源を考慮した予測評価を行っていただきたい。

○その他の環境要素（日照障害）

- ・ 日照障害の調査地点に、高架構造物については宮田村大田切地区、大久保地区を加え、盛土部分については宮田村大久保地区、中越地区を加えていただきたい。

○その他

- ・ 国道153号、県道宮田沢渡線及び県道栗林宮田停車場線並びに主要な村道については、宮田村内外の事業所への主要な通勤ルートとなっていることから、工事期間中の影響等も含めた予測評価を行っていただきたい。
- ・ 大気環境の状況等の予測評価と宮田村内の主要幹線道路における主要地点での現状値との比較が行えるなど、住民が理解しやすい調査、予測を行っていただきたい。